

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立大垣東高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和4年2月18日(金)
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	高橋 利行	岐阜協立大学副学長
副会長	田中 信康	サンメッセ総合研究所代表
委員	古田三十子	赤十字奉仕団南分団長
	村木 芳史	育友会長
	柳 江里子	育友会生活委員長
	堀田 一浩	大垣市立南中学校長
	星野 恵里	大垣青年会議所総務委員
学校側	石神 政幸	校長
	河添 孝司	教頭
	川瀬 和仁	教頭
	岩田 肇	事務長
	野崎 孝明	教務主任
	武藤 芳紀	総務部長
	服部久美子	進路指導部長
	吉田 順一	生徒指導部長
	杉山 恭一	教育相談部長
	奥村 誠	保健厚生部長
	柴田 仁志	理数科教育推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) スクール・ポリシーについて

(2) 令和3年度自己評価・学校関係者評価報告書について

ア 教務・進路について

意見1: 「MetaMoji」活用は紙ベース資源削減になり、教員・生徒両者に有益だと感じる。

意見2: ICTの活用については、始まったばかりの取組であるので、今後一層の工夫を望む。

意見3: オンラインを活用することで生まれるつながりに深みをもたせて課題や目標を設定されることを期待する。

意見4: コロナ禍で計画どおり進めることが難しかったと思うが、今後も将来を見据えた学習指導を期待する。

意見5: 聞こえのよい進学率にとらわれすぎず、生徒の立場に立ち応援していると感じた。

意見6：自習室の積極的な活用が増えてきているということは、生徒自らの学ぶ意欲が育ってきているということである。

イ 総務・生徒指導・教育相談・保健厚生

意見1：育友会、MSリーダーに関しては継続的に指導がなされている。

意見2：校則についての生徒との話し合いを進める中で、生徒の意識も変化してくるのではないかと期待している。

意見3：「心のアンケート」や「いじめ調査」が形骸化しないよう工夫することを期待する。

意見4：新型コロナウイルス感染症については、学校における予防策が徹底されていると感じる。今後もそうした指導を継続されることを期待する。

ウ 特別活動・理数科教育

意見1：新聞紙面で本校の活動が紹介されることが多かった。アットホームな雰囲気が伝わってきた。

意見2：コロナ禍による制約が多い中、文化祭や部活動、クラスの活動に積極的に参加できる環境を整えたことは評価できる。

意見3：オンラインによる理数科の小学校への情報提供などは検討する価値がある。

意見4：本校の生徒は、中学生にとって憧れの存在である。今後は万全な対策を施した上で、授業交流など直接体験する場を計画し、中学生に目指す姿を示してほしい。

6 会議のまとめ

- (1) 学校側より提示したスクール・ポリシーは承認を得た。
- (2) 自己評価・学校関係者評価については、各項目とも多くの意見があり、これらを踏まえ、次年度の学校運営に生かすことを確認した。